

**【事務事業調査】**

事務事業名	公共下水道事業特別会計繰出金			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-080402-003-01-01-0
担当部課	建設産業部 上下水道課	担 当 サブリーダー	業務管理担当 加藤 輝夫	事業の分類	既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	→	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	下水道の早急な整備と下水道事業経営の安定化という2つの面を充足させるため、必要となる経費を精査し、所要の額を一般会計から繰り出す。		一般会計から所要の額を繰り入れることにより、下水道整備の促進と公共下水道事業の財政運営の安定化が図られる。
実績	下水道の早急な整備と下水道事業経営の安定化という2つの面を充足させるため、必要となる経費を精査し、所要の額を一般会計から繰り出した。		当該繰入金を地方債の償還費用や人件費に充当することで公共下水道事業の財政運営の安定化が図られた。 下水道施設整備に必要な財源の不足分を補うことができ、施設整備の促進が図られた。

**■活動指標**

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
平成21年度末における下水道整備率	54.9%	56.7%	下水道整備区域面積495ha うち21年度末の整備済面積 280.6ha

**■事業費(計画)**

	細 節	金 額
1	繰出金	331,478,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		331,478,000



**■事業費(当初予算)**

	細 節	金 額
1	繰出金	359,139,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		359,139,000



**■事業費(実績)**

	細 節	金 額	特 記 事 項
1	繰出金	270,134,000	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		270,134,000	

**■事業経費**

		計 画	実 績	特 記 事 項
予 算	当初予算額		359,139,000	
	補正予算額		-89,005,000	
	流用額		0	
	予算現額		270,134,000	
決 算	決算額		270,134,000	
財 源	国庫支出金			
	県支出金	1,120,000	1,120,000	
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	1,120,000	1,120,000	
	差引(一般財源)	330,358,000	269,014,000	